

－ 震災復興 －  
炊出し「基地」配置プロジェクト  
仕様書

2011年3月

代表世話人  
前 広島県三次市 副市長  
山 田 利 英 子

3月11日、東日本を襲った未曾有の災害から、はや3週間が経過しようとしています。幸いにして生を繋いだ人々は、今、生を維持する困難に直面しています。食糧が足りないのです。3月23日の福島市あづま運動公園体育館避難所(1,500人収容中。ここは福島県の中でも、最も恵まれた避難所といえると思いますが)の夕食は、南会津町町民の心づくしによる「おにぎり1個と水」でした。

支援の輪は広がり続けています。福岡からはラーメン支援隊が、広島からはお好み焼き支援隊が時に同所を慰問しているのですが、恵まれた避難所においてさえ、必要なのは、日常の確実な、温かい食糧の確保なのです。

現実には、20数万人ともいわれる避難者の存在です。すべての皆さんに温かな食糧を確保することは、気の遠くなることですが、それでも、最初の一步はあるのです。私たちは、ここに、一つの最初の一步を提案します。そして大大至急で、それを「かたち」にしてみます。提案するその最初一步は、数千人分の温かな食糧を生産することが出来る「仮設基地」です。1棟の仮設基地がまず動き始めれば、そして効果が認められれば、二歩、三歩の動きにつながると考えます。勿論、運営上の課題も数多く浮かび上がることでしょう。皆さんの知恵をお借りしながら、問題を一つひとつ改善して、大きなテーマに立ち向かってみようと思います。

## 1. 建設予定地

丸果中央商事上鳥渡食品工場(次頁 地図参照)

## 2. 建設工程

- (1) 仮竣工まで2週間を目指す。
- (2) 工程表で参照下さい。



## 3. 基地生産能力

- (1) 3,000~4,000人/食
- (2) 対象避難所(例)

避難所	住所	収容人数	備考
ふくしま自治研修センター	福島県福島市荒井字地蔵原乙15-1	350人	
あづま総合体育館	福島県福島市佐原字神事場1番地	1,500人	
飯坂学習センター 他	福島市飯坂町字銀杏6-11	1,000人	
保健福祉センター	福島県福島市森合町10-1	500人	
福島大学附属養護学校	福島県福島市八木田字並柳71		
		合計	3,350人

## 4. 運営

- (1) 要員
  - 工場長兼衛生責任者 1人
  - 管理栄養士 1人
  - 調理員3直各3人 9人
- (2) 予算
  - 災害救助法適用



**建設予定地** 丸果中央商事上鳥渡食品工場  
 福島県福島市上鳥渡字表前27-1



**避難所A** ふくしま自治研修センター  
 福島県福島市荒井字地藏原乙15-1



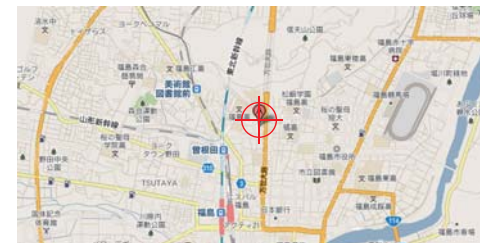
**避難所B** あづま総合体育館  
 福島県福島市佐原字神事場1番地



**避難所C** 飯坂学習センター  
 福島市飯坂町字銀杏6-11



**避難所D** 保健福祉センター  
 福島県福島市森合町10-1



**避難所E** 福島大学付属養護学校  
 福島県福島市八木田字並柳71



**陸上自衛隊福島駐屯地**  
 福島県福島市荒井原宿1





## ■「基地」が備えているべき機能:

1. 食糧生産の物理的機能を備えていること。
2. 食材の安定調達機能を備えていること。
3. 調理要員が確保されていること
4. 出来上がった食糧の配送システムを備えていること。
5. 安定操業のための予算措置が確保されていること。
6. 被災地における公的指揮命令系統と連動して動く機能を備えていること。

## ■現在までに整えることが出来たこと

### 1. 食糧生産の物理的機能を備えていること。

建屋工事…………… 大和ハウスが担当(含む 設備工事)  
衆議院議員 武田良太(前防衛政務官)事務所からプレ協 樋口会長に依頼し、  
大和ハウス営業本部建築事業推進部  
食品施設支援グループ G長 景山 要氏を指名する。

建設用地…………… 丸果中央商事青果(通称マル果)の隣接地  
長島社長090-2986-0302 TEL024-554-1266

電力、水…………… 上記場所なら充分確保可

調理プラント…………… パーキテック(株)製品。出荷準備完了

### 2. 食材の安定調達機能を備えていること。

カット野菜…………… 加工は福島中央青果関連会社  
(マル果中央商事、長島社長 上鳥渡工場TEL024-594-0091)が引き受け

野菜調達…………… 福島中央青果  
放射能風評被害はねのけのため、安全な県内野菜を活用。

### 3. 調理要員が確保されていること

管理栄養士…………… 福島県栄養士協会 平田さん  
(自宅 024-556-1647、携帯 080-5569-0481)が引き受け済。

調理要員…………… マル果中央商事パート社員を活用

立上げ時要員…………… 広島市学校給食調理教員嘱託員の協力取り付け済

### 4. 出来上がった食糧の配送システムを備えていること。

衆議院議員(前防衛政務官)武田良太事務所(TEL 03-3508-7180 佐々木秘書)に  
防衛省との折衝を依頼中。

### 5. 安定操業のための予算措置が確保されていること。

災害救助法の適用について、福島市は既に対象となっている。本件について、瀬戸福島市長の  
賛同が必要。

災害救助法では、一人1日1,010円を限度に食材費、調理器具代価、副資材代価、光熱費は支  
給される。人件費、建屋費は支給されない。

1日4,000人分を賄うとして。

入金は、1日 1,010円/人 × 4,000人 = 4,040,000円

1ヶ月ベース 1億2千万円、1年ベース 14億5千万円

### 6. 被災地における公的指揮命令系統と連動し動く機能を備えていること。

福島市市長室の指揮下で活動。

以上、従来の被災食による食糧支援を超えた、いわば「食糧基地」の建設による温かい食糧支援  
の実現について準備を進めてまいりましたが、現地は一刻を争う状況です。

私達はこのプロジェクトを緊急に立ち上げることをお約束します。



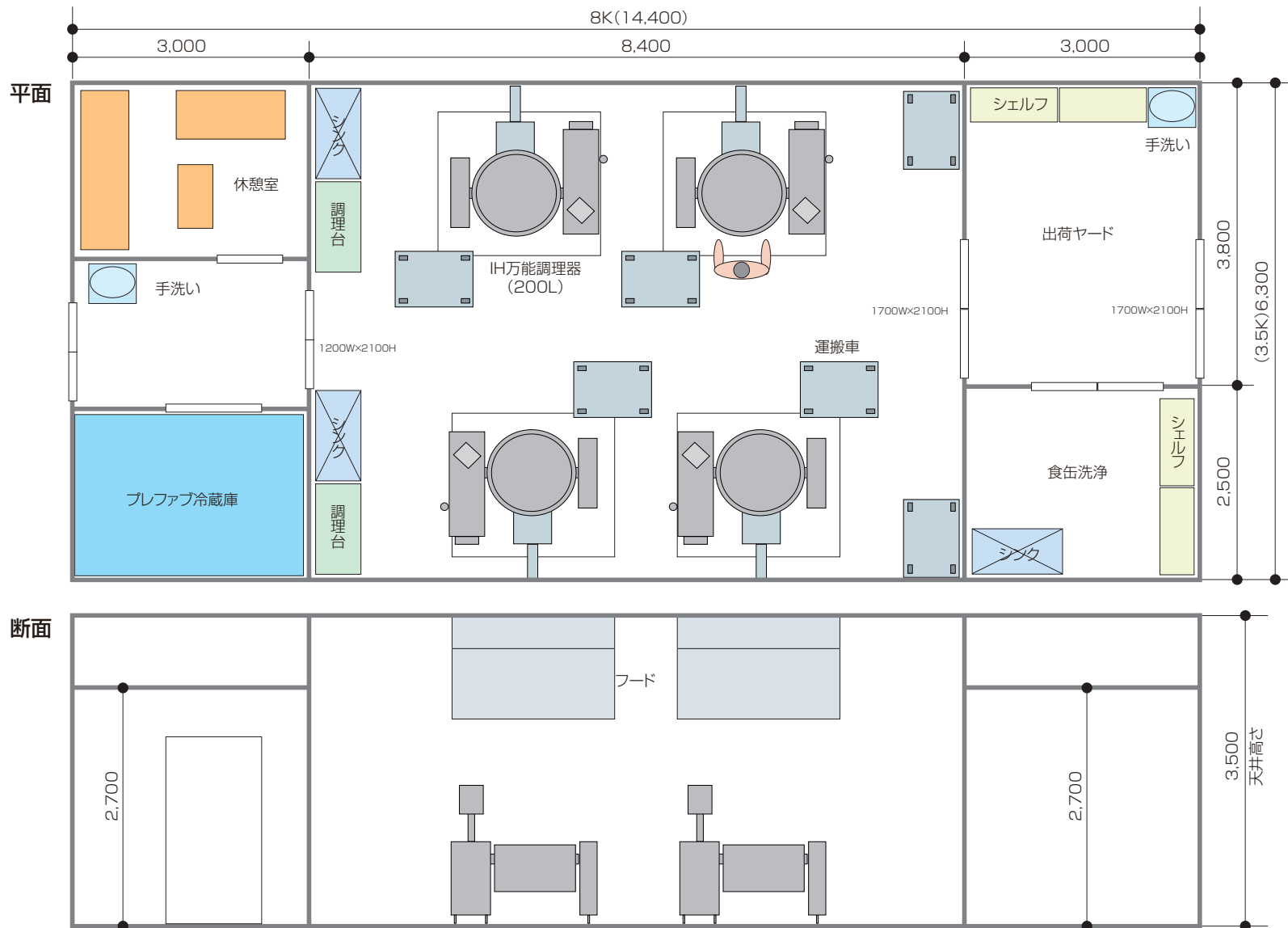
# 基地 平面図・立面図

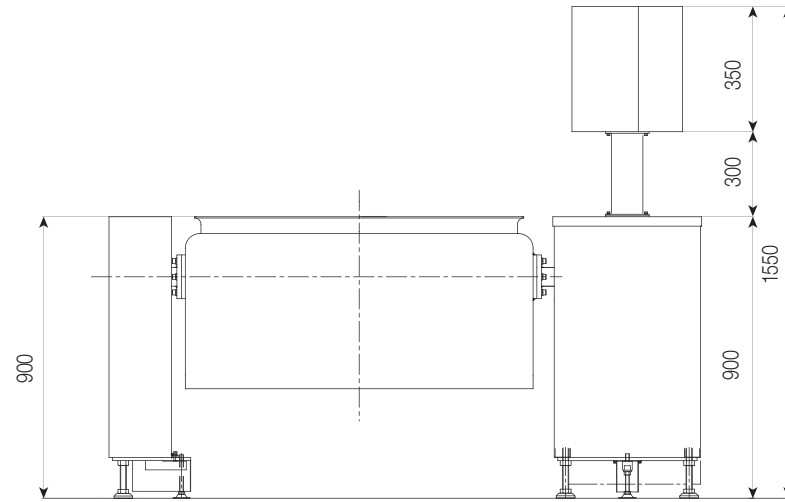
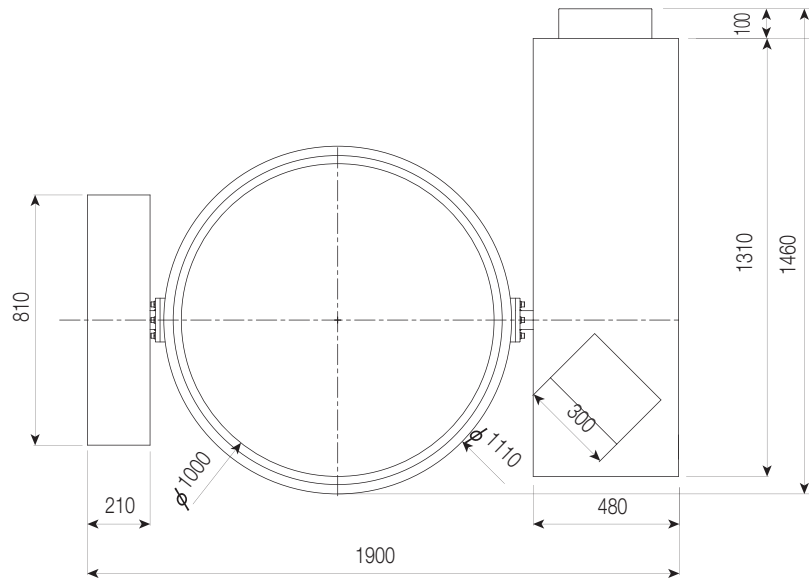
- ユニットハウス 3.5K × 8K
- IH万能調理器 IMP-R2036(200L) × 4台(800~1,300食)
- 電 源 3φ 200V 110A(1台あたり)

- 水切り一槽シンク 2台
- 食缶洗浄用シンク 1台
- 調理台 2台

- プレファブ冷蔵庫 3φ 200V
- シェルフ 4台

(単位:mm)





型番	IMP-R2036
釜容量	200L
定格電圧	3相200V
消費電力	36kW
釜	SUS304L t=4.0mm 外面 Fe溶射
電力調整	各ヒーター5段階設定(上中下インバータ)
調理温度	釜底MAX 250℃にコントロール
調理範囲	煮物・炒めもの・保温・その他
釜回転範囲	手前側90° 後側90°
釜回転方式	モーター駆動 中央回転方式
架台	SUS304 2B仕上げ
コードセル	標準装備
操作部	3CH制御方式(タッチパネル)





## ●調理メニュー

### 煮炊き物 おかゆ・白飯・みそ汁・シチュー・カレー・筑前煮・芋煮・その他

おかゆ



白飯



みそ汁



シチュー



筑前煮



### 炒め物 焼肉・野菜炒め・焼飯・焼そば・きんぴら・八宝菜・その他

焼肉



野菜炒め



焼飯



焼そば



きんぴら



### 保温 みそ汁・シチュー・その他スープ類

みそ汁



シチュー



その他スープ類

